

「KOBA 弁」開発プロジェクト ～食でつなごう地域と学校～

「KOBA 弁」販売 大盛況に終わる！！

6年生が考案した「KOBA 弁」が、2月6日から3月5日までの4週間に渡り、「ファーマーズマーケット いっぺこ〜と」で販売されました。初日から最終日まで、11時前から長蛇の列になり、11時に店頭で弁当が並ぶと、あっという間に売り切れるという大盛況ぶりでした。買えない方もたくさんいらっしゃいましたので、「1家族2個まで」という限定販売をさせていただくまでになりました。並んだのに買えなかった方々には、大変申し訳なく思っています。

6年生児童も、実際に店頭で立ち販売の体験をさせていただきました。自分たちが考えたお弁当が形になり、実際に地域の方の手に渡り、喜んでいる姿を目の当たりにし、自分たちが地域に役立っているということを感じ、充実感でいっぱいのような様子でした。また、「いっぺこ〜と」様からも、たくさんの方がお店に来てくださり、ありがたかったとの言葉をいただき、地域の活性化も図ることができました。地域にとっても、学校にとっても有益な「Win-Win」の取組になりました。

「KOBA 弁」開発にかかわってくださった、管理栄養士である神部律子様、いっぺこ〜との皆様、足を運んで購入してくださった保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



1組 西区産使用！ニコニコ弁当



2組 黒雪舞いおちる西区弁当



3組 ふるさと新潟満足弁当



4組 西区エネルギー弁当



マスコットキャラ
「KOBA 弁くん」も登場！

KOBA 弁づくりを通して、地元である西区の特産品を知ったり、メニューづくりの大変さを感じたりすることができました。また、宣伝、販売することの難しさなど、いろいろなことが分かりました。3分という短い時間で売り切れて、とてもうれしかったです。この学習で学んだことを今後の生活や学習に生かしたいと思っています。

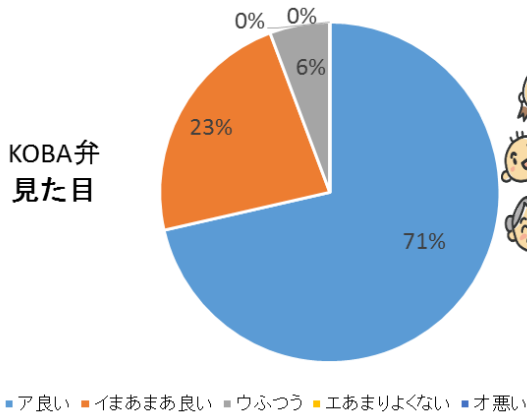
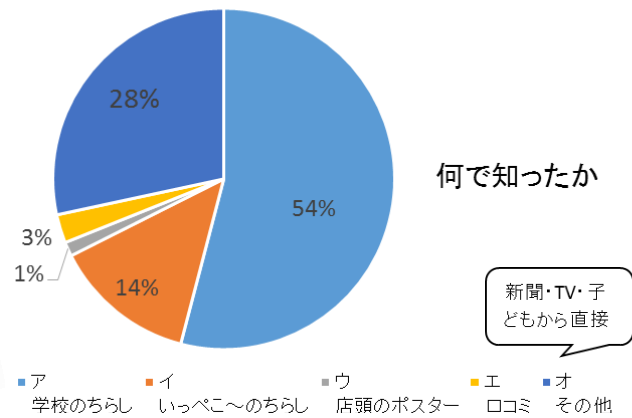
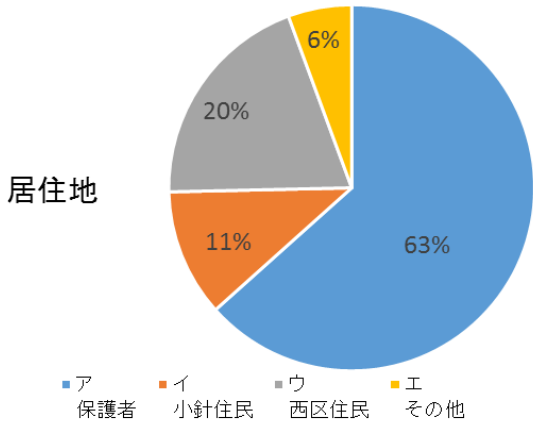
栄養士の先生やお店の方は、細かいところまで見てくださり、自分たちで考えたメニューにこんなにたくさんの改善点があるのに、びっくりしました。自分たちで何かを作って売るために、これほどたくさんの時間と準備が必要だとは思いませんでした。人前で売るとか宣伝するとかは初めてでしたが、とてもよい経験になりました。



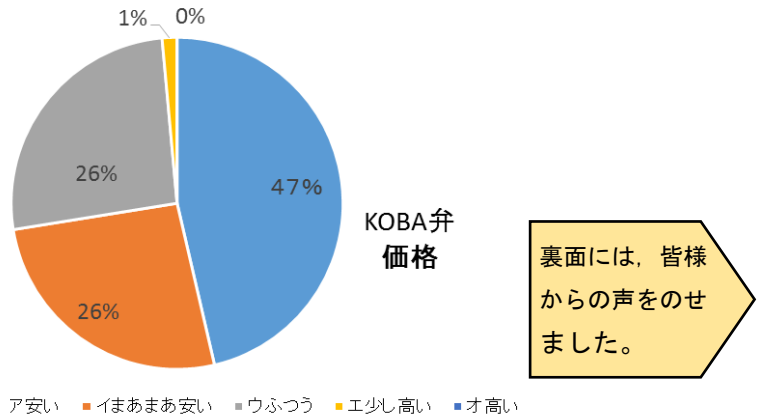
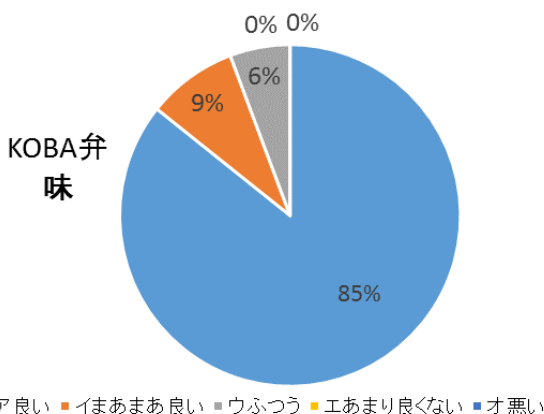
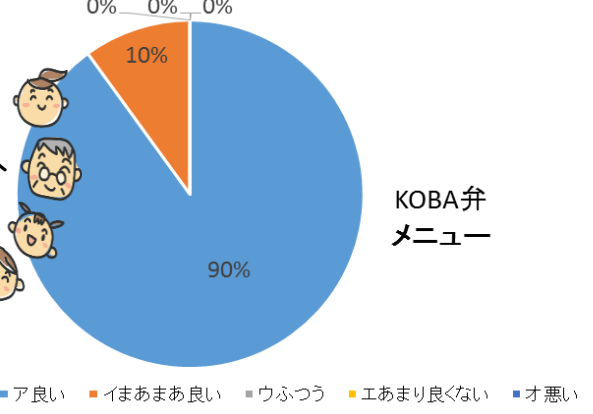
6年生の振り返り

お弁当が思ったより早く売れたので、うれしかったです。そして、買ってくれた人が笑顔だったので、お弁当を考えてよかったなと思いました。この学習で、西区には特産品がたくさんあることが分かりました。栄養バランスや旬の食材についても知ることができ、よい経験になりました。

自分たちで、彩りや栄養のことを考えてお弁当を作りました。そのKOBA 弁のいいところを家の人や地域の人にアピールしたので、たくさんのお客さんに買っていただきました。うれしかったです。ていねいに接客することができました。このことを、今後の生活に生かしていきたいです。



アンケート結果 (購入して下さった方へのアンケート 回答数70名)



裏面には、皆様からの声をのせました。

「KOBA 弁」開発の取組についてのご意見・ご感想

保護者の方より

食に対する意識が高まり、とてもよいと思います。メニューを決め、プレゼン、販売まで長い時間かかりますが、その分、一人一人の思い入れが強く、販売できて、とてもうれしいと思います。地域の方との関わりもよい勉強だと思えます。とても美味しくいただきました。ありがとうございました。

子どもたちが新潟県産の食材を調べることで、知らなかった野菜にも興味をもつことができたと思います。組み合わせや味付けなどのお弁当の中でのバランスを考え、とてもいい勉強になったと思います。作ることに興味が増したようです。これからもぜひやってほしいです。

ヘルシーで美味しかったです。(3組さんののをいただきました。)手作りのシールがかわいかったです。(もう少し大きくてもいいかも) KOBA 弁の公式ロゴを作っては良いでしょう。大変だと思いますが、今後も続けていけたらいいと思います。

食事について考えるよい機会だと思いました。自分の好きなメニューを揃えたとしたら、彩りはどうか、栄養はどうかと家で話すきっかけになりました。また、お弁当を買う時に、列に並んでいると、小針小とは普段関わりのない方が、「他のクラスのお弁当を試しに買ってみたところ、すごく美味しくて、以来、メニューが替わる度に買っている。」と教えていただきました。子どもたちに教えてあげたいと思いました。

自分たちの住んでいる地域の食べ物を調べたり、いろいろな食材を使って、メニューを考えたりすることで、たくさんのことを学べたと思います。自分たちが考えた物が、お客様に知ってもらえる、手にとってもらえる、完売する、いろいろな過程を経て商品になること、喜んでもらえることの喜びや苦労を学べたいい機会になったと思います。2組のお弁当を食べましたが、いろいろな味が楽しめて、思っていた以上に美味しくいただきました。



たくさんのご意見・ご感想をお寄せいただき、ありがとうございました。今回は、抜粋して掲載させていただきました。いただいた全てのご意見・ご感想は当校 HP でご覧になれます。

小針小学校 [検索](#)

地域の方より

半世紀前の小針小学校OBです。TVのニュースを見て知り、二度ほど買い求めました。塩分に注意して、食事をとっている身には、薄味でとてもよい弁当だと思いました。願わくば、この弁当がいつまで定番弁当になり、いつでも味わうことができると祈っています。

楽しみにしていたお弁当を食べることができました。食べたのは、西区産ニコニコ弁当でした。普段、お弁当作りをしている私にとって、メニューはとても参考になりました。味付けもよかったです。食べる人がニコニコ笑顔になるお弁当。これからも6年生の皆さん、学んだことを生かしているいろいろなことにトライしてってください。とても美味しかったです。残り少ない弁当販売がんばってください。(フレ〜！フレ〜！)

個数制限をしてもらったので、やっと買うことができました。先週は全く買うことが出来ませんでした。想像以上にカラフルでかわいらしく、とても美味しくいただきました。地域の作物を知り、バランスのとれたメニューを考え、流通の勉強もできたことでしょうか。とても楽しいイベントです。今月中楽しみです。

子どもたちが、栄養のこと、食材のこと、食べている人への配慮、おいしく食べていただくためにはなど、たくさんのことを自分たちで考え、勉強して出来上がった「KOBA弁」ですね。単にお弁当を作るというだけでなく、様々なことを学んだのではないかと思います。

発表も各クラス、自分たちが大切にしていることを分かりやすく、丁寧に発表していて、しかも各クラスそれぞれ個性があって、とてもよかったですと思います。いろいろな食の情報があふれていますが、地に足をつけた地産地消のこのような取組を続けてほしいと思います。野菜や肉の生産者を訪ねてみるなども、一環としてやってみてはどうでしょうか。

ごちそう様でした。美味しくいただきました。よい機会になったと思います。子どもたちが生き生きしていました。自分たちが考えたものが、商品になり、販売され、物の売買の流れを知る機会になり、地域のつながり、地産地消の心がうまく流れる機会を経験できたのではないのでしょうか。売るだけでなく、生産者、消費者の願いが発信できるイベントにしてもらいたいと思いました。今だけでなく、後に続く授業として発展してもらいたいです。学校・地域の協力・努力がなくては実現できないことだったと思います。この体験を生かし、小針小学校の歴史に残る1ページに刻む大きな足跡として「KOBA弁」に思いを馳せてやみません。

次年度も販売できることを「いつまで」様と確認できました。どうぞお楽しみに！



どんな「KOBA弁」ができるかなあ。